

佛の色相が寫つて居るぢやないか  
 さあ歸へらうよ。

## 短歌

□卒業生を送りて

八とせを學びて君よ去らるとも忘れ得まじな鷺のみ山を  
 世にいづる君よみ法につくされよやがてつづかん若き吾等も

□更夜の郊外

人たへて月さむしろの郊外をいづこに行くやチャルメラの音

□田舎の夕景

夕陽をあびて遊べるおさな兒らもろ手をあげつ汽車を送れり

石  
井  
緑  
線